

統合失調症の認知機能障害を対象とした

新しいお薬の治験参加者を募集しています

統合失調症の症状の1つに認知機能障害があります。

認知機能とは、記憶、思考、理解、計算、学習、言語、判断などの知的な能力を指します。統合失調症ではこれらの認知機能の障害がみられることがあり、生活・社会活動全般に支障をきたします。

- ☑ 会話や映画に集中できない
- ☑ レジでおつりの計算ができない
- ☑ 時間通りに到着するよう移動計画をたてられない
- ☑ 物事を覚えるのに時間がかかる

あてはまりませんか？



現在、統合失調症に伴う認知機能障害の治療薬はありません

「認知機能障害」を改善する新しいお薬を開発するため、

治験に参加いただける方を募集しています

参加条件

- ✓ 年齢：20～50 歳
- ✓ 統合失調症と診断され、症状が安定している
- ✓ 一定期間同じ統合失調症治療薬を服用している
- ✓ 日常生活において、認知機能障害による困難がある
(例) 物忘れがある、仕事や会話に集中できない など
- ✓ 患者さんと定期的に会い、話す方（家族など）が治験に協力できる

☆治験参加中の検査・薬剤費等は、規定に応じて治験を依頼している会社が負担します。

☆患者様の負担を軽減するため、来院ごとに病院の規定に従って交通費等の治験協力費が支払われます。

この治験にご興味のある方は、主治医または下記までご連絡ください。

【治験責任医師】 田丸 恒実

【TEL】 0263-33-6400 (代表)